

実験名称	新潟～関西・九州間鉄道活用、及び新潟～関東・中部間幹線大型車両活用並びに集荷業務の大型車両活用実証実験							
実験概要	・長距離トラック輸送部分を鉄道輸送に転換 ・幹線輸送のトラックを大型化し、端末輸送のトラックは共同化 ・商品の外装を改良し、積載効率を向上							
申請者	荷主等	亀田製菓(株)			物流	日本貨物鉄道(株) 濃飛倉庫運輸(株) 博多港運(株) 新潟輸送(株)		
実験期間	H14年10月～H18年9月（4年間）							
輸送経路	現行	新潟県亀田町―(10tトラック)→東北、関東、中部、関西、中国、四国、九州各地						
	転換後	新潟県亀田町―(トラック)→新潟ター―(鉄道)→梅小路駅、大阪ター―(共同配送トラック)→京都府八幡市 新潟県亀田町―(トラック)→新潟ター―(鉄道)→福岡ター―(共同配送トラック)→福岡県久山町 新潟県亀田町―(低床14tトラック)→埼玉県入間市、千葉市、厚木市、愛知県小牧市 新潟県亀田町―(トラック(積載効率改善))→仙台市、埼玉県入間市、千葉市、厚木市、愛知県小牧市、京都府八幡市、岡山市、福岡県久山町						
貨物	品目	製菓			貨物量	432,540トン		
C02排出量	現行	16,520.3 t-C02/年	転換後	14,301.7 t-C02/年	削減量	2,218.6 t-C02/年	削減率	13.4%
補助金申請額	円（ 円、 円）（補助金なし）							
施策効果	t-C02/百万円・年							
備考	片道							

